

福島県中部経営者協会
会長 樽川 啓 様

新規高等学校卒業者に係る就職促進等に向けた要請書

令和 8年 5月 27日

郡	山	市	長	椎 根 健 雄
田	村	市	長	白 石 高 司
三	春	町	長	坂 本 浩 之
小	野	町	長	村 上 昭 正
厚生労働省福島労働局				
郡山公共職業安定所				佐 野 幸 男
福島県中地方振興局				貝 羽 敦 司
福島県中教育事務所				芦 沢 康

本県の労働行政につきましては、日頃から格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

下記事項につきまして、傘下団体の皆様に周知していただきたく、御協力をお願い申し上げます。

記

1 新規高等学校卒業者に係る就職促進について

県中管内における、今春の新規高等学校卒業者につきましては、早期に求人を提出していただいたことなどにより、3月末現在の就職内定率が99.7%（県調べ）、県内留保率が86.5%（県調べ）と、高い水準を維持することができました。深く感謝申し上げます。

一方で、若年労働力人口が減少する本県にとって、高校生が希望と納得感をもって進路選択できる環境を整えるとともに、県内定着を促進していくことは、一層重要な課題となっております。

企業におかれましても、将来を担う有為な人材を確保し、地域の産業を守ること、また、雇用の安定を図ることは大きな意味を持つものであります。

市町村、県及び国では、関係機関と連携を密にして、生徒一人ひとりの就職希望実現に向けた雇用対策に取り組んでまいりますが、何より実際に雇用の場となる企業の皆様の御理解と御協力が不可欠です。

貴台におかれましては、地域の産業を支える若者が、それぞれの夢の実現に向け、社会への第一歩を力強く踏み出していくことができるよう、求人の早期

提出と円滑な採用選考への御協力をお願い申し上げます。

また、早期離職の防止を図る観点から、誰もが働きやすい職場環境の整備や新入社員の人材育成について御配慮いただき、県内企業の魅力を一層向上させることに御協力をお願い申し上げます。

2 多様な働き方を踏まえた労働生産性の向上について

人材の確保・定着により持続可能な地域経済を実現するため、企業の皆様におかれましては、従業員一人ひとりの多様な特性やニーズを踏まえ、短時間正社員制度等の導入やDX（デジタルトランスフォーメーション）の活用によるワーク・ライフ・バランスの推進に加え、従業員各自のスキルアップを見据えた人材育成やリスキリング支援等の「人への投資」を積極的に実施し、労働生産性の向上に取り組んでいただきますよう御協力をお願い申し上げます。

3 子育てしやすい職場環境づくりについて

若者・女性に選ばれる地域となるため、企業の皆様におかれましては、在宅勤務や勤務時間の選択制（育児フレックスタイム）の導入、育児休業の取得促進、女性のキャリア形成への支援など、子育てしやすい職場環境づくりへの御協力をお願い申し上げます。